



平成28年3月期第2四半期

決算説明資料

本資料は、当社の平成28年3月期第2四半期決算における連結業績の概要及び今後の経営展望に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。本資料には当社の将来に関する記述が含まれております。当該記述は当社の将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。従って、将来の業績に関しては、当社の経営環境の変化等により変更を余儀なくされることがあることにご留意下さい。

商号	澤田ホールディングス株式会社 (Sawada Holdings Co., Ltd.)
代表者	代表取締役社長 澤田 秀雄
所在地	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号 住友不動産新宿オークタワー27階
設立	昭和33年(1958年)1月21日
資本金	12,223,312,500円
グループ会社数	〔連結子会社〕7社 〔持分法適用関連会社〕5社
従業員数	〔グループ全体〕5,729名 (当社単体) 6名 (連結子会社) 4,942名 (持分法適用関連会社) 781名

【株式情報】

上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場
証券コード	8699
発行済株式総数	40,953,500株
時価総額	47,547,013,500円

平成27年9月末時点

昭和33年 1月	当社(協立証券(株))設立
平成11年 3月	大手旅行会社H.I.S.の創業者、澤田秀雄が当社代表取締役社長に就任
平成11年 4月	エイチ・アイ・エス協立証券(株)に商号変更
平成13年 4月	エイチ・エス証券(株)に商号変更
平成16年10月	大阪証券取引所ヘラクレスに株式上場 ※ 現在は東京証券取引所JASDAQ市場に株式上場(証券コード:8699)
平成18年 9月	エイチ・エス証券分割準備(株)(当社の証券事業の受皿会社)を設立
平成19年 4月	澤田ホールディングス(株)に商号変更し、持株会社体制に移行 エイチ・エス証券分割準備(株)はエイチ・エス証券(株)に商号変更し、当社の証券事業を承継

〔連結子会社〕7社 〔持分法適用関連会社〕5社

《主要関係会社》

● 連結子会社 ▲ 持分法適用関連会社

平成27年9月末時点

主な業種	会社名	議決権比率
銀行	● ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	54.41%
	▲ ソリッド銀行 (Solid Bank CJSC)	40.00%
証券	● エイチ・エス証券株式会社	100.00%
損害保険	▲ エイチ・エス損害保険株式会社	49.63%
債権管理回収	● エイチ・エス債権回収株式会社	100.00%
外国為替保証金取引	▲ 株式会社外為どっとコム	38.00% ※2
ベンチャーキャピタル	▲ エイチ・エス・アシスト株式会社	37.59%
少額短期保険	▲ エイチ・エスライフ少額短期保険株式会社	21.38% ※3
【再生ビジネス】		
不動産	● 株式会社アスコット	42.27% ※4

※1 平成27年4月、当社が九州産業交通ホールディングス(株)の株式の一部を売却したことにより(売却後の当社保有株式:議決権比率の5.00%)、同社は平成28年3月期第1四半期より当社の持分法適用関連会社から除外。

※2 平成27年8月、株式の一部を取得したことにより、当社が保有する議決権比率は37.81%から38.00%となる。

※3 平成27年8月、第三者割当増資が実施されたことにより、当社が保有する議決権比率は22.54%から21.38%となる。

※4 平成27年7月、新株予約権の一部が権利行使されたことにより、当社が保有する議決権比率は42.34%から42.27%となる。

《主要関係会社の設立又は当社グループ加入の経緯》

● 連結子会社 ▲ 持分法適用関連会社

会社名	沿革（設立又は当社グループ加入の経緯）
● ハーン銀行（Khan Bank LLC）	平成15年 国際競争入札により株式を取得 ※1
▲ ソリッド銀行（Solid Bank CJSC）	平成24年 第三者割当増資により株式を取得
● エイチ・エス証券株式会社	平成18年 設立（平成19年 当社の証券事業を承継）
▲ エイチ・エス損害保険株式会社	平成17年 設立（平成19年 営業開始）
● エイチ・エス債権回収株式会社	平成18年 設立
▲ 株式会社外為どっとコム	平成17年 株式を取得 ※2
▲ エイチ・エス・アシスト株式会社	平成18年 株式を取得
▲ エイチ・エスライフ少額短期保険株式会社	平成22年 設立（平成23年 営業開始）
● 株式会社アスコット	平成21年 第三者割当増資により株式を取得

※1 当社子会社が当該株式を取得（当社は間接保有）。その後、当社が当該子会社を吸収合併したことに伴い、当該株式を直接保有。

※2 当社は、当該株式を保有する会社を子会社化。当該株式は、当該子会社を通じて間接保有。

連結業績

(単位:百万円)

科目 \ 期間	平成27年3月期 第2四半期 (平成26年4月～9月累計)	平成28年3月期 第2四半期 (平成27年4月～9月累計)	前年同期比
営業収益	21,165	28,393	134.2%
純営業収益	10,320	14,652	142.0%
営業利益	3,537	5,520	156.0%
経常利益	3,602	5,609	155.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,400	3,635	151.4%

(単位:百万円)

科目 \ 期間	平成27年3月期 第2四半期 (平成26年9月末時点)	平成28年3月期 第2四半期 (平成27年9月末時点)	前年同期比
総資産	325,839	378,797	116.3%
純資産	46,202	58,878	127.4%
現預金	71,894	73,254	101.9%

主な増減要因

- 【銀行関連事業】モンゴル最大のリテール銀行であるハーン銀行(Khan Bank LLC)の業績は、モンゴル国内の経済成長は減速傾向にあるものの引き続き好調に推移し、銀行関連事業は前年同期比で増収増益。

営業収益 212億 7百万円 (前年同期比 46億90百万円増)
 営業利益 44億32百万円 (前年同期比 13億58百万円増)

- 【証券関連事業】エイチ・エス証券(株)も、業績は引き続き好調に推移し、証券関連事業は前年同期比で増収増益。

営業収益 22億46百万円 (前年同期比 2億61百万円増)
 営業利益 4億52百万円 (前年同期比 1億92百万円増)

- 【不動産関連事業】(株)アスコットにおける物件の売却が前年同期比で増加したことを受け、不動産関連事業は前年同期比で増収増益。

営業収益 42億13百万円 (前年同期比 21億 4百万円増)
 営業利益 4億30百万円 (前年同期比 2億82百万円増)

- 【特別利益】投資有価証券売却益8億43百万円により、特別利益は前年同期比で増加。

特別利益 8億45百万円 (前年同期比 1億53百万円増)

セグメント別業績

平成28年3月期第2四半期 (平成27年4月1日～平成27年9月30日) (単位:百万円)

セグメント 科目	銀行 関連事業	証券 関連事業	債権管理回 収関連事業	不動産 関連事業	その他 事業	連結
営業収益	21,207	2,246	741	4,213	391	28,393
営業費用	16,775	1,794	652	3,782	146	22,872
営業利益	4,432	452	89	430	245	5,520
経常利益	4,432	473	67	373	555	5,609

平成27年3月期第2四半期 (平成26年4月1日～平成26年9月30日) (単位:百万円)

セグメント 科目	銀行 関連事業	証券 関連事業	債権管理回 収関連事業	不動産 関連事業	その他 事業	連結
営業収益	16,516	1,985	555	2,108	401	21,165
営業費用	13,443	1,725	524	1,960	129	17,627
営業利益	3,073	259	31	148	271	3,537
経常利益	3,073	262	13	97	456	3,602

※ 上表の「連結」は、内部取引を控除後の数値を表示。

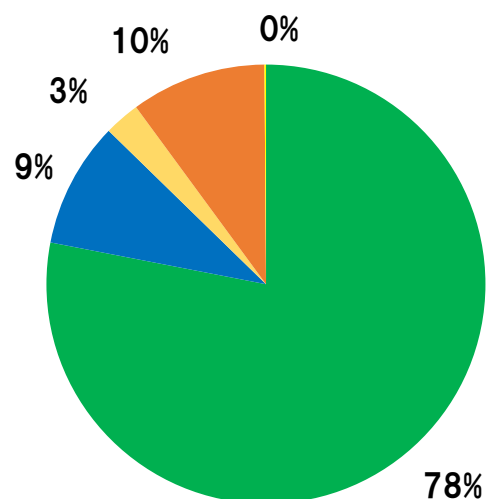
営業収益の構成

事業別営業収益（外部顧客に対する営業収益）

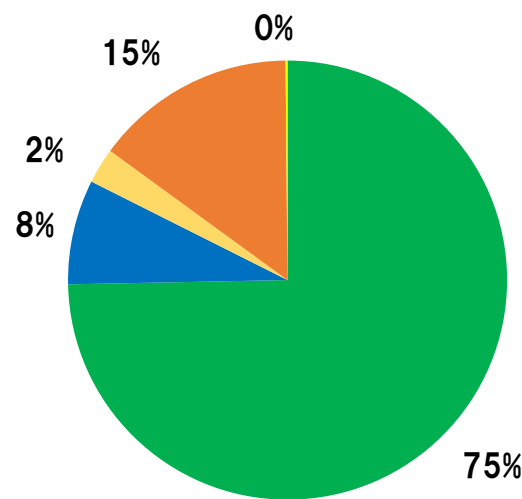
（単位：百万円）

セグメント	期間	平成27年3月期第2四半期 （平成26年4月～9月累計）	平成28年3月期第2四半期 （平成27年4月～9月累計）	前年同期比
銀行関連事業		16,516	21,207	128.4%
証券関連事業		1,959	2,191	111.9%
債権管理回収関連事業		555	741	133.4%
不動産関連事業		2,108	4,213	199.8%
その他事業		24	39	161.4%
合計		21,165	28,393	134.2%

平成27年3月期第2四半期
21,165百万円



平成28年3月期第2四半期
28,393百万円



- 銀行関連事業
- 証券関連事業
- 債権管理回収関連事業
- 不動産関連事業
- その他事業

澤田ホールディングス(株)【個別業績】

(単位:百万円)

科目	期間	平成27年3月期 第2四半期 (平成26年4月～9月累計)	平成28年3月期 第2四半期 (平成27年4月～9月累計)	前年同期比
営業収益		419	400	95.6%
営業利益		306	264	86.3%
経常利益		385	432	112.2%
四半期純利益		683	2,283	333.9%
総資産		23,414	27,429	117.1%
純資産		21,556	23,823	110.5%

主な増減要因

- 平成27年4月に九州産業交通ホールディングス(株)の株式の一部を売却したことにより、特別利益として関係会社株式売却益25億14百万円を計上し、四半期純利益は前年同期比で大幅に増加。なお、株式の売却により、九州産業交通ホールディングス(株)は第1四半期より当社の持分法適用関連会社から除外された。
- 関係会社受取配当金が前年同期比で減少したこと等により、営業収益・営業利益は前年同期比で減少。
- 為替差損が発生したものの、受取利息の増加等により、経常利益は前年同期比で増加。

ハーン銀行(Khan Bank LLC)

(単位:百万円)

商号	ハーン銀行(Khan Bank LLC)	科目	期間	平成26年12月期	平成27年12月期	前年同期比
				第2四半期 (1月~6月累計)	第2四半期 (1月~6月累計)	
所在地	モンゴル国ウランバートル市	営業収益		16,516	21,207	128.4%
資本金	32,995百万MNT (MNT:トゥグルグ)	営業利益		3,128	4,491	143.6%
議決権の 所有割合	54.41%	経常利益		3,128	4,491	143.6%
主要事業	銀行業	当期純利益		2,621	3,977	154.2%
		総資産		262,971	310,766	118.2%

会社プロフィール

- ① モンゴル国内に500店舗を超える支店ネットワークを有するモンゴル最大のリテール銀行
- ② スマートフォンアプリや非接触カードの提供等のE-バンキングサービスの他、ATMの増設にも注力

概況

- ハーン銀行の業績(現地通貨ベース)は、預金残高は前年同期比で微減したものの、融資残高、融資金利収入は順調に増加。
- モンゴルでは、経済成長は続いているものの、中国の経済成長の鈍化や鉱物価格の低迷等により、国内景気は減速傾向で推移。
- 一方では、2月にモンゴル初となる経済連携協定(EPA)を日本と締結し、日本・モンゴル両国間の経済関係は強化。また、世界屈指の銅・金鉱山であるオクトルゴイ鉱山の開発事業について、政府及び事業会社の間で事業再開に合意。
- ハーン銀行は、モンゴルの経済動向を注視し、鉱山や建設・不動産セクターに対して慎重に対応。今後も慎重な姿勢で経営に臨む。また、Eバンキングサービスの推進や、モンゴル初となる紙幣還流式ATMの稼働を開始するなど、更なるサービス向上にも注力。

	平成26年6月末	平成27年6月末	前年同期比
預金残高	166,404百万円	181,751百万円	109.2%
融資残高	158,512百万円	186,982百万円	118.0%

(単位:百万円)

商号	エイチ・エス証券株式会社	科目	期間	平成27年3月期	平成28年3月期	前年同期比
				第2四半期 (4月～9月累計)	第2四半期 (4月～9月累計)	
所在地	東京都新宿区	営業収益		1,985	2,246	113.2%
資本金	3,000百万円	営業利益		259	452	174.2%
議決権の 所有割合	100.00%	経常利益		262	473	180.3%
主要事業	第一種金融商品取引業(証券業)	当期純利益		545	942	172.6%
		総資産		40,265	46,331	115.1%

会社プロフィール

- ① 当社の前身であり、国内外の株式・債券・投資信託等を幅広く取り扱うとともに、投資銀行部門も有する総合証券会社
- ② 平成19年、証券会社であった当社が持株会社体制に移行する際、会社分割により同社に証券事業等を承継

概況

- 国内株式市場の売買代金が前年同期比で増加したこともあり、前年同期比で増収増益。
- 営業力の強化と新規資金導入に取り組み、預り資産も前年同期比で増加。
- 外部環境に左右されない安定的収益の確保、認知度の向上及び同業他社との差別化を目指す。
- 「スマ株」を中心としたインターネット取引ツールの利便性向上に注力し、売買代金シェアの上昇を目指す。
- IPO(新規公開)6社の幹事に参入。また、2社のTOB(公開買付け)を実施。

	平成26年9月末	平成27年9月末	前年同期比
預り資産残高	298,099百万円	340,124百万円	114.1%

エイチ・エス損害保険(株)

(単位:百万円)

商号	エイチ・エス損害保険株式会社	科目	期間 平成27年3月期 第2四半期 (4月~9月累計)	平成28年3月期 第2四半期 (4月~9月累計)	前年同期比
所在地	東京都新宿区	経常収益	1,664	1,624	97.6%
資本金	1,612百万円	経常利益	119	△ 141	-
議決権の 所有割合	49.63%	当期純利益	79	△ 103	-
主要事業	損害保険業	総資産	3,560	3,711	104.2%

会社プロフィール

- ① 海外旅行保険を主力商品とする損害保険会社
- ② 平成27年7月より、自転車盗難による買替え費用も特約で担保が可能な普通傷害・家族傷害保険の販売を開始。

概況

- 旅行先の治安・情勢不安や韓国で発生したMERS(中東呼吸器症候群)の影響等により、海外旅行者数は減少傾向が続き、主力商品である一般の海外旅行保険は伸び悩む。
- インターネット契約の海外旅行保険「スマートネットとU」は好調に推移したものの、一般の海外旅行保険の減収分を補うには至らず、経常収益は前年同期比で減少。
- 6月に「スマートネットとU」の料金を改定。また、羽田空港国際線ターミナル駅における動画広告等、更なる販売強化に努める。
- 新商品の普通傷害保険・家族傷害保険について、自転車の利用頻度が高い主婦層に向けた広告展開等、販売拡大を図る。

	平成26年9月末	平成27年9月末	前年同期比
契約件数(累計)	313,749件	309,499件	98.6%
収入保険料(累計)	2,217百万円	2,156百万円	97.2%

エイチ・エス債権回収(株)

(単位:百万円)

商号	エイチ・エス債権回収株式会社	科目	期間	平成27年3月期 第2四半期 (4月~9月累計)	平成28年3月期 第2四半期 (4月~9月累計)	前年同期比
所在地	東京都港区	営業収益		555	741	133.4%
資本金	500百万円	営業利益		31	89	284.9%
議決権の 所有割合	100.00%	経常利益		13	67	484.7%
主要事業	債権管理回収業	当期純利益		13	39	304.9%
		総資産		2,212	2,308	104.3%

会社プロフィール

- 平成18年に設立した債権管理回収会社(サービサー)
- 現在は債権管理回収業務の他、コンサルティング業務や集金代行業務を展開するなど業容を拡大

概況

- 買取債権の回収は、担保付債権、無担保・無剰余債権ともに好調に推移し、前年同期比で増収増益。また、積極的な営業展開を継続し、取引先金融機関件数は順調に増加。
- 落札価額の高止まりは続いているものの、地域金融機関が行うバルクセルの件数は増加。
- 債権者から債権の管理回収を受託する「受託型サービサー」から、金融機関等の債権者から債権を直接買取る「買取型サービサー」への事業転換は概ね完了。
- リース物件等の引揚げ処分に関する事業の兼業の認可により、更なる収益構造の多様化を図る。

	平成26年9月末	平成27年9月末	前年同期比
債権譲渡額を除いた買取債権の回収	313百万円	523百万円	166.9%
回収受託手数料(集金代行を含む)	215百万円	176百万円	82.1%

(単位:百万円)

商号	株式会社外為どっとコム	科目	期間	平成27年3月期 第2四半期 (4月~9月累計)	平成28年3月期 第2四半期 (4月~9月累計)	前年同期比
所在地	東京都港区	営業収益		1,716	3,445	200.8%
資本金	778百万円	営業利益		56	1,255	2,229.7%
議決権の 所有割合	38.00%	経常利益		249	1,334	535.8%
主要事業	第一種金融商品取引業 (外国為替保証金取引業)	当期純利益		182	859	472.0%
		総資産		119,020	126,913	106.6%

会社プロフィール

- ① 業界最大級の口座数・預り資産を誇るFX取引(外国為替保証金取引)の老舗企業
- ② 平成26年より主要通貨ペアにおいて最狭水準のスプレッド提供を開始

概況

- 外国為替市場のボラティリティ(価格の変動率)が拡大したことに加え、実施した各種施策の成果により新規顧客が増加した結果、前年同期比で大幅な増収増益を達成。
- 『マネ育』コンテンツをはじめ、顧客支援の取組みを実施。情報コンテンツによる他社との差別化を図る。
- 主要通貨ペアにおいて業界最狭水準のスプレッドを提供。また、「トルコリラ/円」において、業界最高水準のスイッチを提供。
- 口座開設キャンペーン等、各種キャンペーンを実施。

	平成26年9月末	平成27年9月末	前年同期比
口座数	383,361口座	401,289口座	104.7%
預り資産残高	103,666百万円	110,572百万円	106.7%

《連結》

(単位:百万円)

商号 (上場市場)	株式会社アスコット (東京証券取引所JASDAQ上場 証券コード3264)	期間		前年同期比	
		科目	平成26年9月期		平成27年9月期
所在地	東京都新宿区	売上高	3,482	5,705	163.8%
資本金	1,434百万円	営業利益	217	523	240.7%
議決権の 所有割合	42.27%	経常利益	125	404	322.7%
主要事業	不動産業	当期純利益	164	359	219.1%
		総資産	4,909	5,753	117.2%

会社プロフィール

- ① 創業以来、東京都都心エリアにおいて分譲マンション開発を行う
- ② 得意とする企画開発力を活かし、戸建て・賃貸アパートの開発、中古物件のバリューアップに取り組む

概況

- 不動産開発事業では分譲マンション2棟及び1物件の売却、不動産ソリューション事業では4棟の売却。自社開発の分譲マンションである「アスコットパーク東京リバーサイド」は全18戸引渡完了。
- 将来の収益源となる物件の仕入れを積極的に展開。不動産開発事業及び不動産ソリューション事業の物件の取得により、資産は増加。
- 金融緩和を背景として取引は活発化。また、新規取引金融機関の増加もあり資金調達環境は改善。先行きが不透明な市況において、環境変化に柔軟に対応できる事業展開を目指す。
- 今後の成長に向けて、営業体制の拡充、原価の低減による利益率の向上を図る。

ソリッド銀行(Solid Bank CJSC)

(単位:百万円)

商号	ソリッド銀行(Solid Bank CJSC)	科目	期間	平成26年12月期	平成27年12月期	前年同期比
				第2四半期 (1月~6月累計)	第2四半期 (1月~6月累計)	
所在地	ロシア連邦 カムチャツカ地方 ペトロパブロフスク・カムチャツキー市	経常収益		2,606	2,300	88.2%
資本金	1,569百万RUB (RUB:ルーブル)	経常利益		△ 60	△ 430	-
議決権の 所有割合	40.00%	当期純利益		△ 65	△ 402	-
主要事業	銀行業	総資産		32,340	25,014	77.3%

会社プロフィール

- ① ソリッド金融グループの一員で、カムチャツカ地方における最大資産規模の地場銀行であり、ロシア極東地域での事業拡大を推進
- ② 日本・ロシア合併企業の特長を活かし、両国企業のビジネスマッチングやコンサルティング業務を積極的に展開

概況

- 非金利収益の大幅な増加等により、経常収益(現地通貨ベース)は前年同期比で増加したものの、金利引き上げに伴う金融費用の増加や、引当金の積み増し等の影響により経常損失は前年同期比で拡大。
- 欧米諸国との関係の緊迫化、原油価格及び現地通貨(ルーブル)の下落等によりロシアの経済環境は悪化し、実質GDP(4-6月)は前年同期比4.6%減少となり、1-3月(前年同期比1.9%減少)に続きマイナス成長となる。
- ロシア経済の低迷に備え、貸出審査及びリスク管理を大幅に厳格化。ロシア経済の動向を引き続き注視しつつ、今後もリスク管理を徹底するとともに、支店ネットワークの合理化や適正人員の見直しによる組織の再構築等、効率的な事業の運営を図る。また、新しい経済環境に適合する新商品開発にも取り組む。

	平成26年6月末	平成27年6月末	前年同期比
預金残高	23,904百万円	19,172百万円	80.2%
融資残高	25,924百万円	19,079百万円	73.6%

※ 現地通貨安(ルーブル安/円高)の影響により、円換算ベースの金額は前年同期比で減少。
 期末(6月)レート 前年同期比27.2%下落
 平均(1~6月)レート 前年同期比29.2%下落

《決算期の異なる会社の取扱い》 当社の決算期(3月期)と異なる以下のグループ会社に関する取扱い

会社名	決算期	連結財務諸表における取扱い／本資料の記載
ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	12月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当社の連結財務諸表の作成に当たっては、両行における第2四半期決算日(6月30日)現在の財務諸表を使用。また、連結決算日との間に生じた重要な取引は、連結上必要な調整を行う。 ■ 本決算説明資料におけるグループ会社紹介ページでは、平成27年1月～6月(又は6月末時点)の状況を記載。
ソリッド銀行 (Solid Bank CJSC)		
株式会社アスコット	9月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当社の連結財務諸表の作成に当たっては、連結決算日で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用。 ■ 本決算説明資料におけるグループ会社紹介ページでは、平成26年10月～平成27年9月の状況を記載(当社の連結財務諸表に反映させている期間とは異なる)。

《為替レート》 以下のグループ会社の財務諸表において、現地通貨を円換算する際に使用した為替レート

会社名	現地通貨	為替レート
ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	トゥグルグ (MNT)	平成27年6月末 : 1円 = 16.04MNT 平成27年1月～6月平均 : 1円 = 16.17MNT (平成26年6月末 : 1円 = 18.01MNT) (平成26年1月～6月平均 : 1円 = 17.20MNT)
ソリッド銀行 (Solid Bank CJSC)	ルーブル (RUB)	平成27年6月末 : 1RUB = 2.19円 平成27年1月～6月平均 : 1RUB = 2.09円 (平成26年6月末 : 1RUB = 3.01円) (平成26年1月～6月平均 : 1RUB = 2.96円)